

# さいたま市政と財政状況

昭和43年の大宮駅周辺



昭和58年の浦和駅周辺



現在の大宮駅周辺



現在の浦和駅周辺



令和5年10月  
財政局財政部財政課



# 目次

## 第1章 さいたま市の持つチカラ

- ・ さいたま市誕生からの歩み . . . . . 1
- ・ さいたま市のプロフィール . . . . . 2

### チカラ① 発達した交通網 3

- ・ 発達した交通網を活かした戦略的な企業誘致 . . 4

### チカラ② 「住みやすい」まち 5

- ・ 「子育て世代」から選ばれるまち . . . . . 7
- ・ SDGs先進度No.1都市 . . . . . 8

### 2つのチカラを生かした取組

- ・ 持続可能な成長・発展に向けて . . . . . 9
- ・ まちづくりへの積極的な投資 . . . . . 10



## 第2章 さいたま市の財政

- ・ 令和4年度決算収支 . . . . . 12
- ・ 市税収入 . . . . . 13
- ・ 義務的経費 . . . . . 14
- ・ 財政指標 . . . . . 16
- ・ 財政指標の比較 . . . . . 17
- ・ 基金残高の推移 . . . . . 18
- ・ 令和5年度予算 . . . . . 19
- ・ 予算の構成比（一般会計） . . . . . 20

## 第3章 さいたま市の起債運営

- ・ 市債発行実績と今後の見込み . . . . . 21
- ・ 市債発行実績（調達先・発行年限） . . . . . 22
- ・ 市債残高の推移 . . . . . 23
- ・ プライマリーバランスと残高比較 . . . . . 24
- ・ 市場公募地方債 . . . . . 25

# 第1章

---



## さいたま市の持つチカラ



# さいたま市誕生からの歩み

## 市民・企業から選ばれる都市へ

令和3年5月1日  
さいたま市誕生 20周年

令和5年4月  
指定都市移行 20周年

### 誕生から5年

平成13年～17年  
(2001～2005)

平成13年5月  
さいたま市誕生  
(浦和市、大宮市、与野市が合併)

平成14年6月  
FIFA W杯開催 (埼玉スタジアム2002)

平成15年4月  
指定都市に移行

平成17年4月  
岩槻市と合併



### 誕生から10年

平成18年～22年  
(2006～2010)

平成19年4月  
中高一貫教育校「市立浦和中学校」開校

平成19年10月  
鉄道文化の振興拠点「鉄道博物館」開館

平成22年3月  
世界初の  
公立盆栽美術館  
「大宮盆栽美術館」  
開館



### 誕生から15年

平成23年～27年  
(2011～2015)

平成25年10月  
ツール・ド・フランス  
さいたまクリテリウム 初開催

平成27年11月  
さいたま国際マラソン 初開催



### 誕生から20年

平成28年～令和3年  
(2016～2021)

平成28年9月～12月  
さいたまトリエンナーレ 初開催

平成29年4月  
第8回世界盆栽大会 開催

平成31年4月  
市立大宮国際中等教育学校 開校

中学校英語の学力 全国1位  
※全国学力・学習状況調査(令和元年度)

令和3年7月～8月  
東京2020大会 開催



浦和駅、大宮駅周辺で「再開発」が進行中  
令和4年3月 竣工  
大宮駅東口大門町2丁目



令和6年度 竣工予定  
大宮駅西口3-B地区  
令和8年度 竣工予定  
浦和駅西口南高砂地区

人口(R5.4.1)  
134万人

R5一般会計予算  
6,690億円

市のトピックス

都市基盤・交通の整備

平成12年4月【交通】  
JR「さいたま新都心駅」開業

平成12年9月  
さいたま新都心駅西口に大型興行施設  
「さいたまスーパーアリーナ」開業

平成13年3月【交通】  
SR「浦和美園駅」開業

平成13年10月  
日本最大のサッカー専用スタジアム  
「埼玉スタジアム2002」開業

平成16年4月【区画整理】  
「ステラタウン」オープン(北区)

平成16年5月【交通】  
首都高速埼玉新都心線 開通

平成16年9月【区画整理】  
「コクーン新都心1」オープン

平成18年4月【区画整理】  
みそのウイングシティ まちびらき  
「イオン浦和美園」オープン

平成19年10月【再開発】  
JR「浦和駅」東口駅前に複合公共施設  
「コムナーレ」、浦和バルコがオープン



平成21年3月【交通】  
JR「西大宮駅」開業

平成25年1月【再開発】  
JR「武蔵浦和駅」西口に複合公共施設  
「サウスピア」開設

平成25年3月【交通】  
浦和駅高架化事業が完了  
JR「浦和駅」に湘南新宿ラインが停車



平成27年4月、7月  
「コクーン新都心2,3」オープン

H13一般会計予算  
2,980億円

人口(H13.5.1)  
103万人



# さいたま市のプロフィール

## 東日本の玄関口 **さいたま市の持つチカラ**

### チカラ① 発達した交通網 P.3

#### 鉄道、道路網が発達した東日本の玄関口

- ・発達した交通網を活かし、積極的な企業誘致！

### チカラ② 「住みやすい」まち P.5

#### さいたま市の「住みやすさ」に高評価

- ・市民の8割超が「住みやすい」と評価！
- ・指定都市「幸福度ランキング」第3位！

#### 子育て世代から選ばれるまち

- ・0～14歳の転入超過 全国1位！

#### SDGs先進度 No.1都市

- ・市の施策とSDGsが連動 持続可能なまちづくりを推進！
- ・全国市区・SDGs先進度調査で、全国1位！

#### 増え続ける人口

- ・令和12年頃まで人口増加が続く見込み！

### 2つのチカラを活かした取組 P.9

#### 運命の10年

- ・持続可能な成長・発展に向けて、  
市内人口がピークを迎える令和12年頃まで  
まちづくりへの積極的な投資を行う！



出典：「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」（さいたま市）



# チカラ① 発達した交通網

- ・ 東北・北陸圏、北海道を連結する **首都圏対流拠点！**
- ・ 新幹線6路線をはじめ、鉄道、高速道路網が発達した **東日本の玄関口！**

大宮駅を起点に、東日本へのアクセスが便利に！

- 東北圏：仙台駅まで 約 **66分**
- 北陸圏：金沢駅まで 約 **124分**
- 北海道：新函館北斗駅まで 約 **214分**
- 都心：東京駅、新宿駅まで 約 **30分**
- 空港：羽田空港まで 約 **60分**
- 成田空港まで 約 **76分**

※大宮駅からの在来線または新幹線利用時の所要時間の目安

大宮駅は、20万人超/日が利用する交通の要衝

順位	駅名	1日平均乗車人員
1位	新宿	60.3万人
2位	池袋	45.9万人
3位	東京	34.7万人
}		
<b>7位</b>	<b>大宮</b>	<b>22.6万人</b>



出典：JR東日本駅別乗車人員ベスト100 2022年度



出典：「さいたま市総合都市交通体系マスタープラン基本計画」(さいたま市)を基に加工。



# 交通網を活かした東日本の広域ビジネス拠点

・発達した交通網や首都圏へのアクセスの良さを活かせる本市は  
**広域的なビジネス拠点**としても最適！

## 多くの企業が集う「さいたま市」

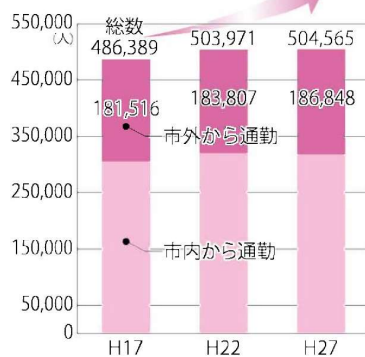
市内の事業所数・従業員数ともに増加。

### 市内事業所数



出典：各年 経済センサス調査

### 市内従業員数



出典：各年 国政調査

## 企業誘致実績

18年間(平成17～令和4年度)で、**217社**を誘致！

### 誘致企業の機能分布



### 誘致企業の事例

#### 株式会社オリジン

【本社/H27.11月立地】  
 電源機器、半導体デバイス、精密機構部品、システム機器及び合成樹脂塗料の製造販売、各事業に関連する研究及びその他のサービス等

#### 株式会社ロッテ

【研究開発棟・製造工場/H22.7月立地】  
 【製造工場/R1.8月立地】  
 食料品製造（菓子・アイスクリーム、健康食品）

#### コニシ株式会社

【支社/R1.9月立地】  
 合成接着剤「ボンド」等の製造・販売

#### 富士フイルム株式会社

【研究開発棟/R2.8月立地】  
 デジタルカメラ、写真プリント、チェキ、テレビレンズ、プロジェクター、監視カメラ、レンズ、光学機器等の研究開発

## 企業誘致による経済波及効果（令和4年度）

- ・建設投資による経済波及効果 約**411**億円
- ・立地操業に伴う経済波及効果 約**44**億円

## 市内企業への支援

### 個別商談事業「BIZ SAITAMA」

国内大手企業等から課題解決を求める技術ニーズを収集し、公開された技術ニーズにもものづくり企業が提案を行う商談会をオンラインで開催。

イノベーションする 技術商談会 **BIZ SAITAMA 2022** Online



さいたま市リーディングエッジ企業認証支援事業  
 独創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型モノづくり企業に対し、国際競争力向上やイノベーション創出のための支援を実施。



# チカラ②「住みやすい」まち

**87%の市民**が「住みやすい、住み続けたい」と評価！

- ・さいたま市の「住みやすさ」に高い評価が集まっている。

## 市民のさいたま市に対するイメージ

- ・さいたま市は「暮らしに便利なまち」としてのイメージが強い

●市民のさいたま市に対するイメージ

順位	イメージ	割合
1位	買い物など生活に便利なまち	54.4%
2位	居住・生活環境のよいまち	50.4%
3位	交通の利便性が高いまち	48.3%
4位	関東の主要都市	37.7%
5位	災害に強く、治安のよいまち	29.2%

出典：「令和4年度さいたま市民意識調査」(さいたま市)

### ■都市基盤の整備（買い物など生活に便利なまち）

平成16年9月  
「コクーン新都心1」オープン  
平成27年4月、7月  
「コクーン新都心2,3」オープン



平成19年10月  
JR「浦和駅」東口駅前に複合公共施設  
「コムナーレ」、浦和パルコがオープン



### ■交通の整備（交通の利便性が高いまち）

平成21年3月  
JR「西大宮駅」開業

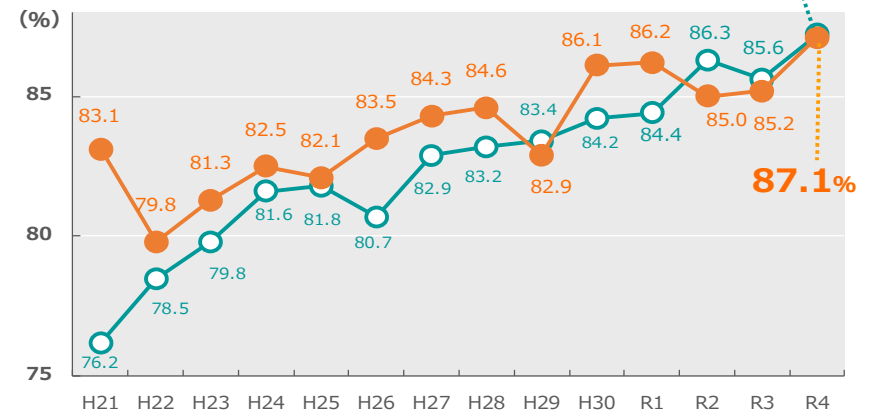


平成25年3月  
浦和駅高架化事業が完了  
JR「浦和駅」に湘南新宿ラインが停車



## さいたま市の住みやすさと定住意向の推移

- ・さいたま市は「住みやすい」 **87.2%**
- ・さいたま市に「住み続けたい」 **87.1%**



出典：「令和4年度さいたま市民意識調査」(さいたま市)





# チカラ② 「住みやすい」まち

さいたま市の「住みやすさ」に、外部からも高い評価！

- ・「住みたい街ランキング」で **3駅** がトップ30にランクイン！
- ・「幸福度ランキング」で 指定都市中 **第3位**！

## 住みたい街ランキング 2023 首都圏版

順位	駅名
1位	横浜
2位	吉祥寺
<b>3位</b>	<b>大宮</b>
4位	恵比寿
5位	新宿
⋮	
<b>12位</b>	<b>浦和</b>
⋮	
<b>22位</b>	<b>さいたま新都心</b>



大宮駅西口



浦和駅東口

出典：「SUUMO住みたい街ランキング2023首都圏版」（株式会社リクルート）

## 政令指定都市 幸福度ランキング2022年度版

- ・「勤労者世帯可処分所得」が1位、「人口増加率」が2位であり、都心への良好なアクセスを背景とした **ベッドタウン** として成長を続けている。

総合順位	指定都市
1位	浜松市
2位	川崎市
<b>3位</b>	<b>さいたま市</b>
4位	京都市
5位	名古屋市

主要要因

勤労者世帯  
可処分所得  
**第1位**

人口増加率  
**第2位**

財政健全度  
**第5位**

出典：「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」  
（一般財団法人日本総合研究所）



# 「子育て世代」から選ばれるまち

## 人口動態

- ・ 市内人口は、**毎年約1万人増加!**
- ・ 転入超過数は、**全国2位!**
- ・ 特に0～14歳の転入超過数は**8年連続全国1位!**

つまり、さいたま市は…

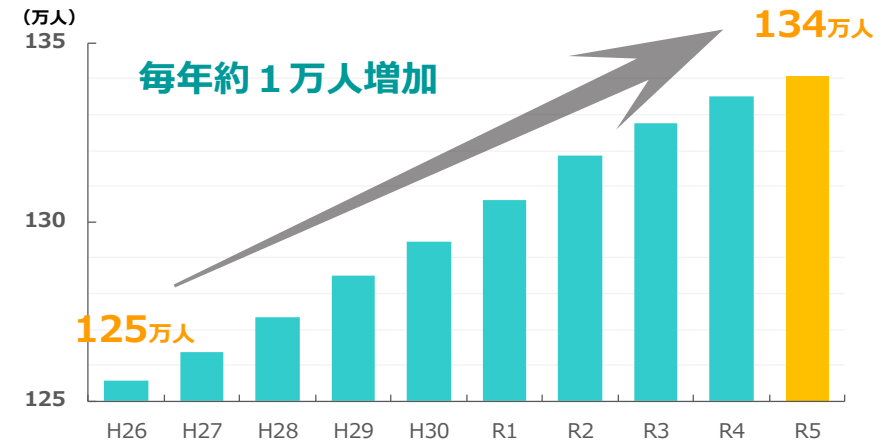
## 子育て世代から選ばれるまち

### ● 転入超過（全年齢）

順位	市町村	転入超過数（人）
1位	東京都特別区	21,420
<b>2位</b>	<b>さいたま市</b>	<b>9,282</b>
3位	大阪市	9,103
4位	札幌市	8,913
5位	横浜市	8,426

出典：「住民基本台帳人口移動報告（2022年結果）」（総務省）

### 増え続ける人口



※各年度4月1日現在（住民基本台帳登録人口）

### ● 転入超過（0～14歳）

順位	市町村	転入超過数（人）
<b>1位</b>	<b>さいたま市</b>	<b>1,520</b>
2位	町田市	948
3位	つくば市	766
4位	流山市	758
5位	印西市	713

出典：「住民基本台帳人口移動報告（2022年結果）」（総務省）



# SDGs先進度 No.1都市

## 市の施策とSDGsが連動 持続可能なまちづくりを推進！

・ 市政運営の基本指針「さいたま市総合振興計画」で、各施策にSDGsの17ゴールを紐づけ



### SDGs関連施策の代表例：スマートシティさいたまモデル

#### 脱炭素化・エネルギーセキュリティの強化

ハイパーエネルギーステーションの整備により平時の脱炭素化と災害時のエネルギーセキュリティを向上。



ハイパーエネルギーステーション



サーマルエネルギーセンター

環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等に繋がる「サーマルエネルギーセンター」を整備。

#### 脱炭素化・強靱化・地域コミュニティの強化

再生可能エネルギーの地産地消による平時の脱炭素化と災害時のエネルギーセキュリティの確保、健康やコミュニティ等に寄与するスマートホーム・コミュニティの普及に向けた整備を推進。



スマートホーム・コミュニティ

※浦和美園E-フォレスト

これらの取組によって…

#### 脱炭素化・交通利便性・3密回避の強化

次世代自動車や自転車といった低炭素なモビリティの普及を促進することで、温室効果ガス削減と交通の利便性を強化。



シェアサイクル・シェアスクーター

※シェア型マルチモビリティの実証事業を実施中。

- ・シェアサイクルポート 市内388か所 (令和4年12月時点)
- ・シェアスクーターポート 市内25か所 (令和4年12月時点)
- ・シェア超小型EVポート 市内19カ所 (令和4年12月時点)



シェア超小型EV

# 全国市区・SDGs先進度調査で、さいたま市が2回連続全国1位！

出典：「全国市区・SDGs先進度調査」（令和5年1月2日：日経グローバル誌掲載）

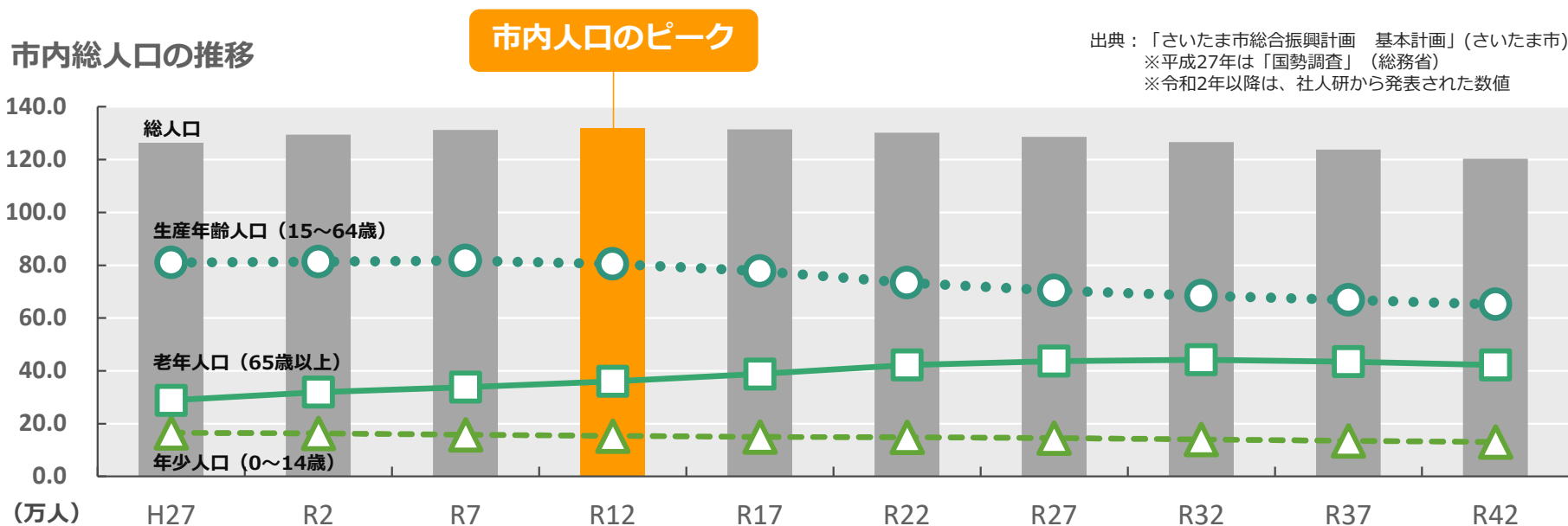


# 持続可能な成長・発展に向けて

さいたま市は **令和12年頃まで人口増加が続く** 見込み

・市内人口がピークを迎える **令和12年までが、非常に大切な期間！**

この間に積極的な投資を行うことで、  
持続可能な成長・発展につなげていく





# まちづくりへの積極的な投資

## 大宮駅周辺・さいたま新都心周辺地区【都心エリア】



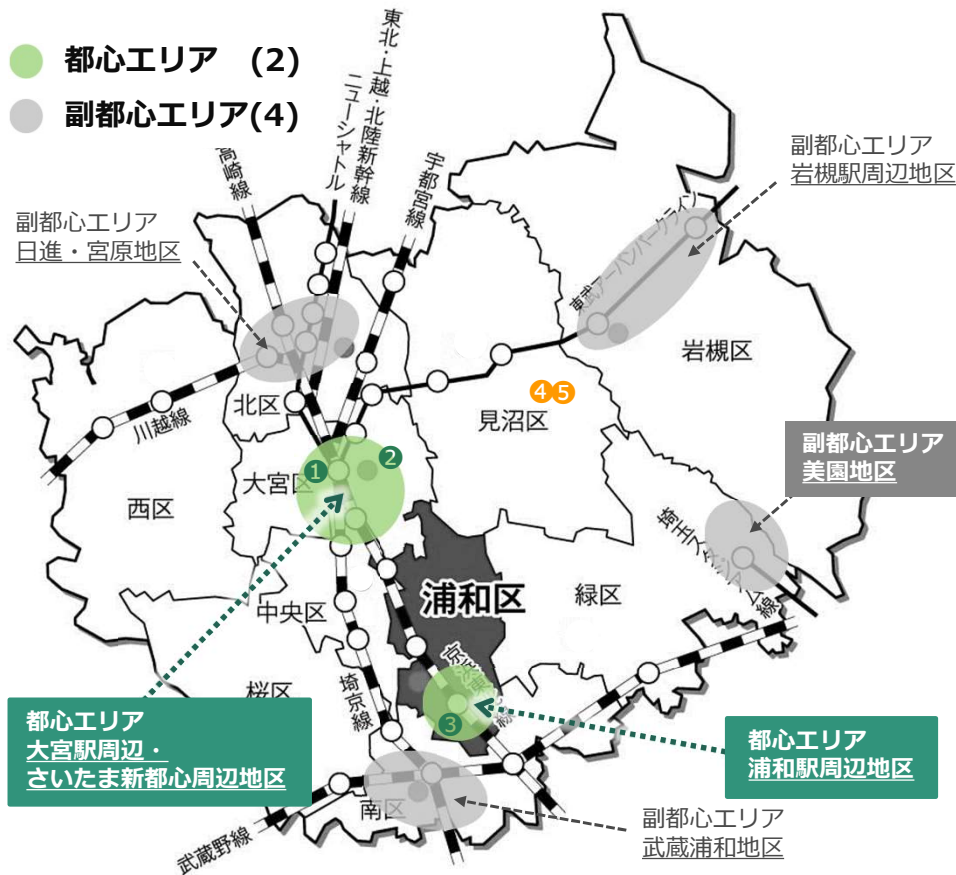
大宮駅西口

- ・都市再生緊急整備地域※に指定  
※都市開発等により、緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域
- ・大宮駅周辺で市街地再開発事業が進行中  
①大宮駅西口第3-B地区第一種市街地再開発事業
- ・大宮駅の駅機能の高度化と駅前一体のまちづくりを行う「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」を推進



さいたま新都心駅周辺

- ・首都圏広域地方計画で、災害時の首都圏機能のバックアップ拠点に位置付け
- ・令和13年度の供用開始を目指し、さいたま新都心(大宮区)に新庁舎整備を計画
- ・②さいたまセントラルパークなど大規模公園の整備を推進



## 浦和駅周辺地区【都心エリア】



浦和駅東口

- ・県の行政の中心地であり、商業・業務機能、教育・文化機能が集積
- ・湘南新宿ラインのJR「浦和駅」停車により交通アクセスが向上 ※平成25年3月
- ・浦和駅西口で、市街地再開発事業が進行中  
③浦和駅西口南高砂地区第一種市街地再開発事業

## 美園地区【副都心エリア】



美園地区の街並み

- ・大規模な土地区画整理事業による新市街地形成が進められており、子育て世代を中心に人口が増加
- ・人口増に伴い、小学校・中学校を新設  
※平成24年4月、平成31年4月
- ・東京メトロ南北線などに直結のSR「浦和美園駅」東北自動車道 浦和ICを介し、交通利便性が高い

## その他の取組



市内の保育所

- ・市内2か所の環境センターを統廃合し、  
④サーマルエネルギーセンターを新設整備
- ・子育て世代の転入増※などに伴う保育需要の高まりに対し、市内各地で⑥保育所の増設を積極的に推進 (R4：956名分増設)  
※0～14歳の転入超過 全国1位



# まちづくりへの積極的な投資

## 大宮駅周辺・さいたま新都心周辺地区【都心エリア】

### ①大宮駅西口第3-B地区第一種市街地再開発事業

賑わい創出と防災性の向上に向け、住宅、商業の機能を導入した複合施設と道路を一体的に整備



### ②さいたまセントラルパーク

緑の核となり、広域防災拠点の要としての機能を有する都市公園「さいたまセントラルパーク」を整備



## 浦和駅周辺地区【都心エリア】

### ③浦和駅西口南高砂地区第一種市街地再開発事業

居住施設、商業施設に加え、市民会館や子育て支援センターの機能を導入した複合施設を整備



## その他の取組

### ④サーマルエネルギーセンター

高効率発電や焼却灰等の資源化による最終処分量の抑制を図るため、サーマルエネルギーセンターを整備



余熱利用

### ⑤老人福祉センター 東楽園再整備事業

温水プール等健康増進及び介護予防の強化につながる機能を導入し、市民の健康寿命の延伸に役立つ施設を整備



### ⑥保育所の増設

子育てするならさいたま市！  
新たに **956人分を増設** (R4実績)



## 第2章

---



# さいたま市の財政



# 令和4年度決算収支

- ・ 実質収支は、さいたま市誕生以来、連続して黒字を達成！
- ・ 普通建設事業費の伸びに伴い、近年市債額（普通建設事業債）が増加傾向にある。

## 決算収支の状況（一般会計）

単位：百万円

	R4	R3	増減	増減率
A. 歳入決算額	664,902	653,864	11,038	1.7%
B. 歳出決算額	655,893	640,100	15,793	2.5%
C. 形式収支 (A-B)	9,009	13,764	▲ 4,755	▲34.5%
D. 繰越財源	3,048	6,437	▲ 3,389	▲52.6%
<b>E. 実質収支 (C-D)</b>	<b>5,961</b>	<b>7,328</b>	<b>▲ 1,367</b>	<b>▲18.7%</b>

※金額については、百万円単位のため差引額等が合わない場合があります。

## 歳入・歳出決算状況（一般会計）

単位：百万円

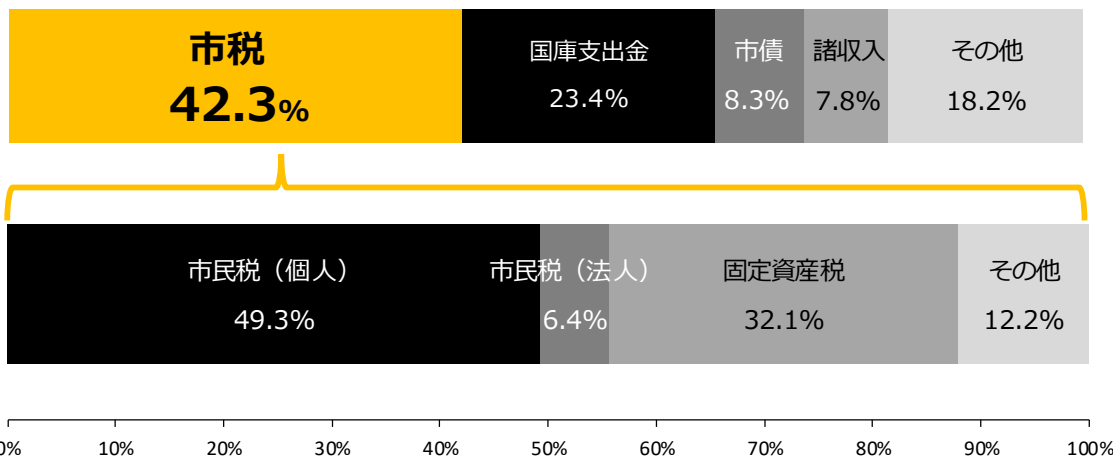
	R4	R3	増減	増減率
<b>&lt;歳入&gt;</b>				
市税	282,234	273,787	8,447	3.1%
諸収入	52,851	44,861	7,990	17.8%
繰越金	13,764	12,470	1,293	10.4%
使用料及び手数料	7,055	7,028	26	0.4%
国庫支出金	155,252	160,382	▲ 5,130	▲3.2%
<b>市債</b>	<b>53,865</b>	<b>55,606</b>	<b>▲ 1,741</b>	<b>▲3.1%</b>
普通建設事業債	41,191	36,662	4,529	12.4%
臨時財政対策債	8,279	18,944	▲ 10,665	▲56.3%
収支不足対応	4,395	0	4,395	100.0%
県支出金	31,066	28,844	2,222	7.7%
地方消費税交付金	31,337	29,231	2,106	7.2%
地方交付税	11,455	15,557	▲ 4,102	▲26.4%
その他	26,023	26,098	▲ 75	▲0.3%
<b>歳入合計</b>	<b>664,902</b>	<b>653,864</b>	<b>11,038</b>	<b>1.7%</b>
<b>&lt;歳出&gt;</b>				
人件費	129,618	127,726	1,892	1.5%
扶助費	164,435	166,520	▲ 2,085	▲1.3%
公債費	53,895	54,455	▲ 560	▲1.0%
<b>普通建設事業費</b>	<b>70,224</b>	<b>70,399</b>	<b>▲ 175</b>	<b>▲0.2%</b>
その他	237,721	221,000	16,721	7.6%
<b>歳出合計</b>	<b>655,893</b>	<b>640,100</b>	<b>15,793</b>	<b>2.5%</b>





# 市税収入 (令和4年度普通会計)

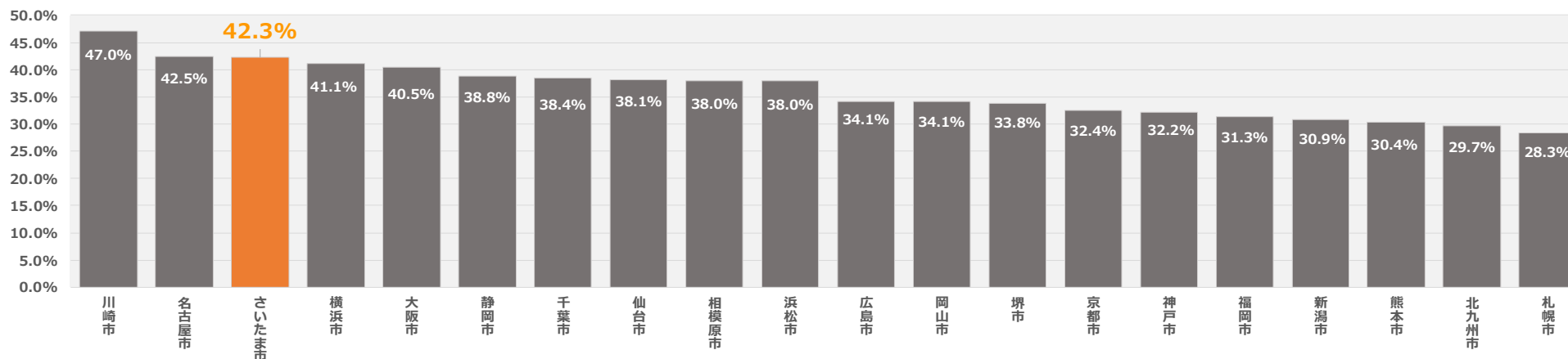
## 歳入に占める市税の割合



- ・ 市税の割合は、納税義務者数や個人所得の増に伴い増加(+0.5%)
- ・ 指定都市の中で、歳入に占める市税の割合が3番目に高い

安定的な税収基盤の確保

## 他指定都市との比較

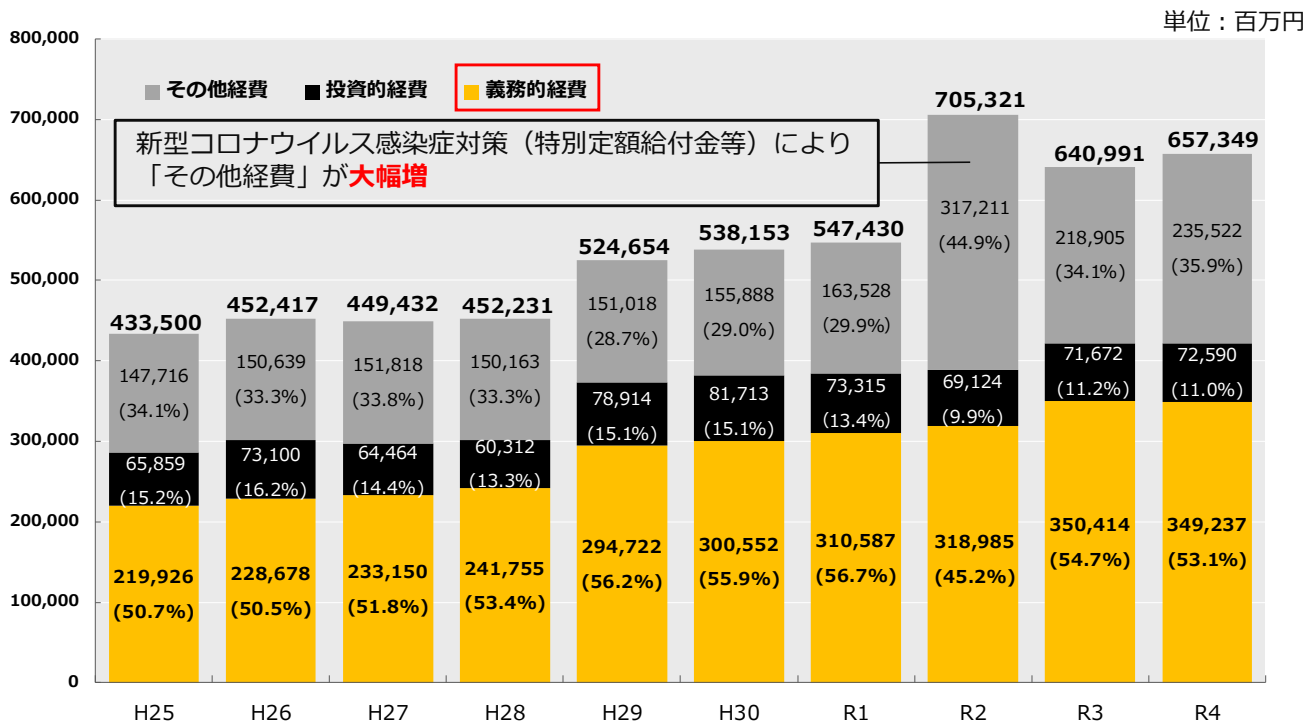




# 義務的経費（令和4年度普通会計）

- ・ **義務的経費（人件費・扶助費・公債費）の支出が増加傾向。**
- ・ 特に「扶助費」は、子育て世代の転入に伴う保育需要の高まり等により大きく増えており、今後も増加が見込まれる。

## 性質別歳出の推移



※グラフの( )内は構成比  
 ※項目ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と合計額は一致しない場合がある

## 義務的経費の内訳

- ・ 扶助費は前年度に比べて微減したものの、**高い水準で推移。**
- ・ 人件費は、県費負担教職員の給与負担事務の権限移譲に伴い、平成29年度から増加。

単位：百万円

区分	H25	H26	H27
人件費	70,674	72,939	75,080
扶助費	99,747	106,395	111,259
公債費	49,504	49,344	46,811
合計	219,926	228,678	233,150

区分	H28	H29	H30
人件費	74,194	121,318	123,021
扶助費	117,640	122,088	125,268
公債費	49,922	51,316	52,263
合計	241,755	294,722	300,552

区分	R1	R2	R3	R4
人件費	124,642	126,284	127,859	129,761
扶助費	131,406	136,363	166,520	164,435
公債費	54,539	56,339	56,035	55,041
合計	310,587	318,985	350,414	349,237

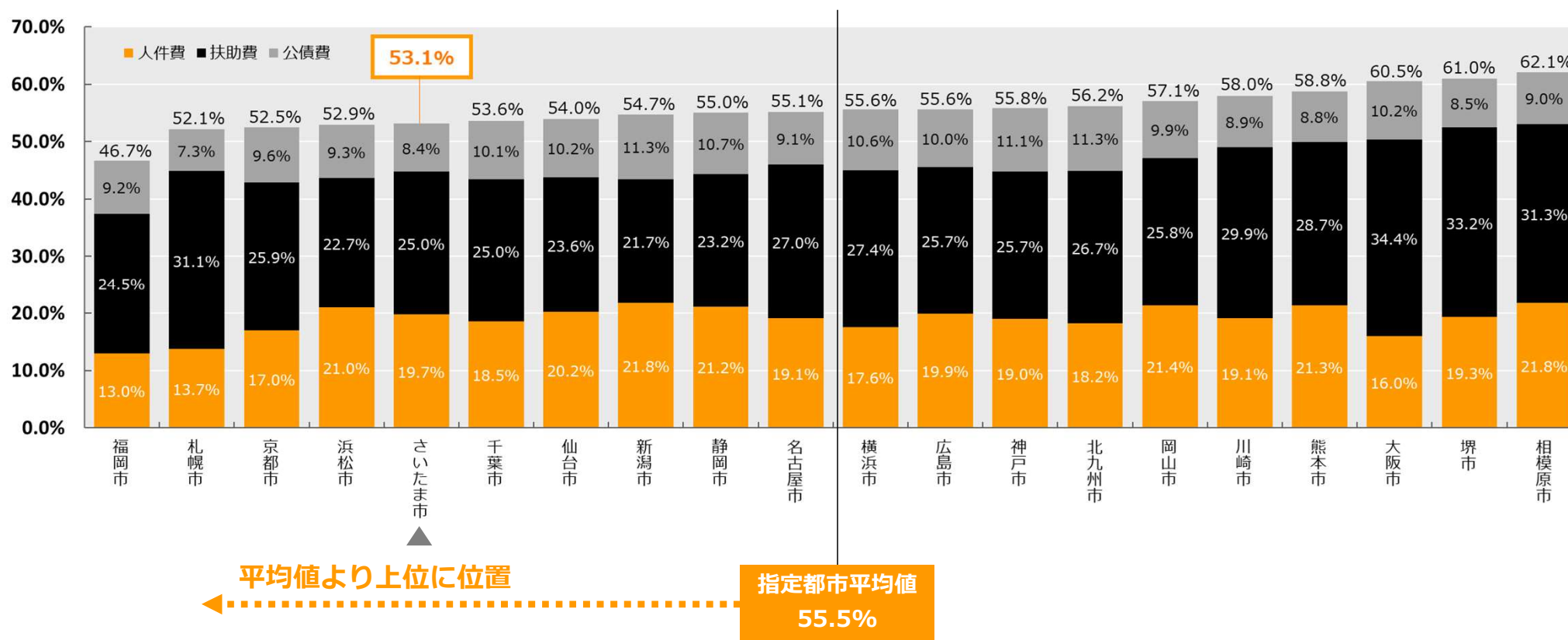
※扶助費は、10年前(H25)の約1.7倍に増加している。



# 義務的経費（令和4年度普通会計）

・ 歳出総額に占める義務的経費の割合は、**指定都市の平均より上位！**

※ さいたま市は 53.1% で、指定都市の平均は 55.5%。





# 財政指標（令和4年度普通会計）

- いずれの指標も国が定める「早期健全化基準」を大きく下回っており、**財政の健全性を保っている！**
- **実質公債費比率、将来負担比率ともに、低い水準を維持！**

## 健全化判断比率

	R4	早期健全化基準
実質赤字比率	—	11.25%
連結実質赤字比率	—	16.25%
<b>実質公債費比率</b>	<b>6.6%</b>	<b>25.0%</b>
<b>将来負担比率</b>	<b>16.4%</b>	<b>400.0%</b>
資金不足比率 (企業会計)	—	20.0%

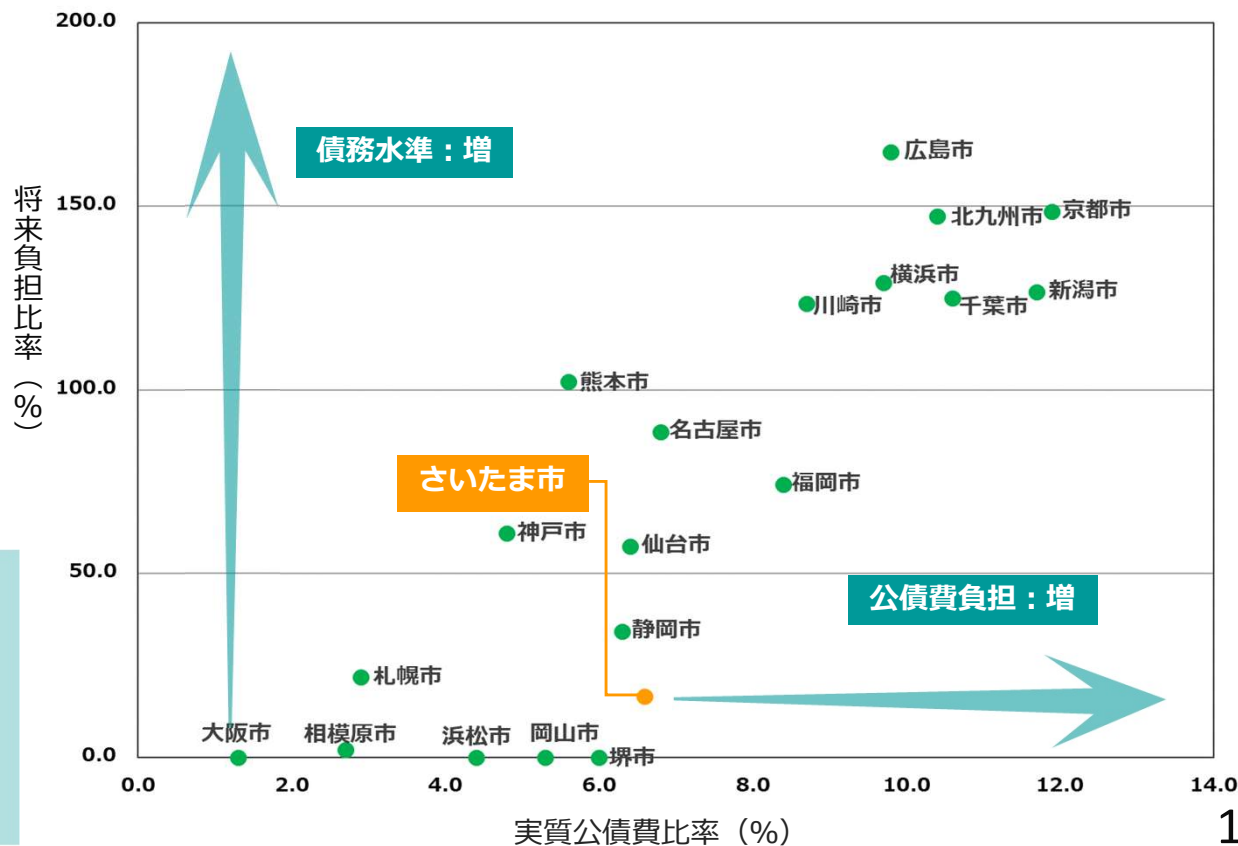
### 実質公債費比率

・地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。

### 将来負担比率

・現在抱えている負債が財政規模に占める割合。400%を超える団体は「早期健全化団体」となり、財政健全化計画の策定が必要。

## 実質公債費比率・将来負担比率の比較

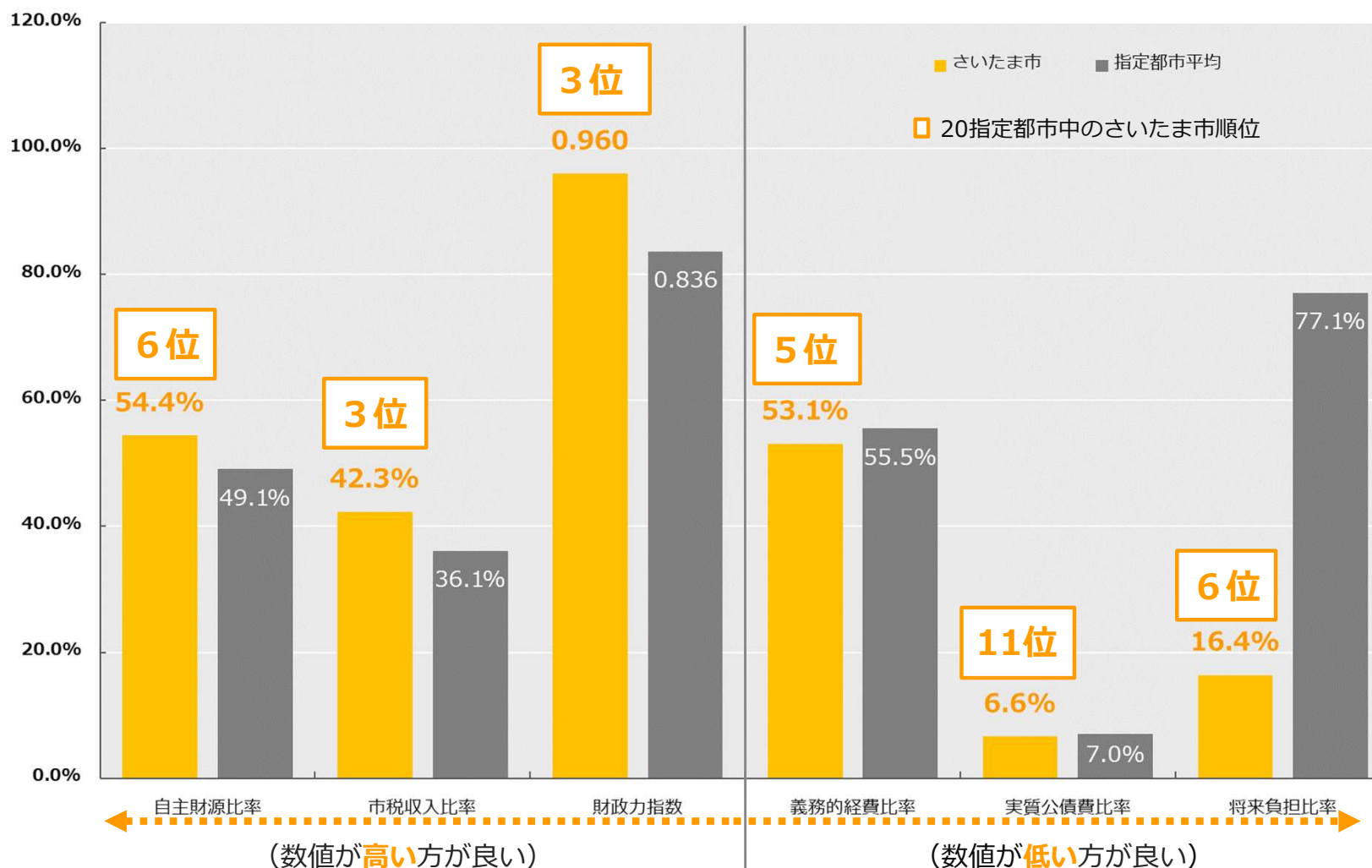




# 財政指標の比較（令和4年度普通会計）

## ・いずれの指標も、他指定都市より比較的上位に位置している！

※ 特に「財政力指数」は、指数が高いほど市民税など自主的な収入割合が大きく、財源に余裕があることを示すもので、さいたま市は3番目に高い財政力を備えている。

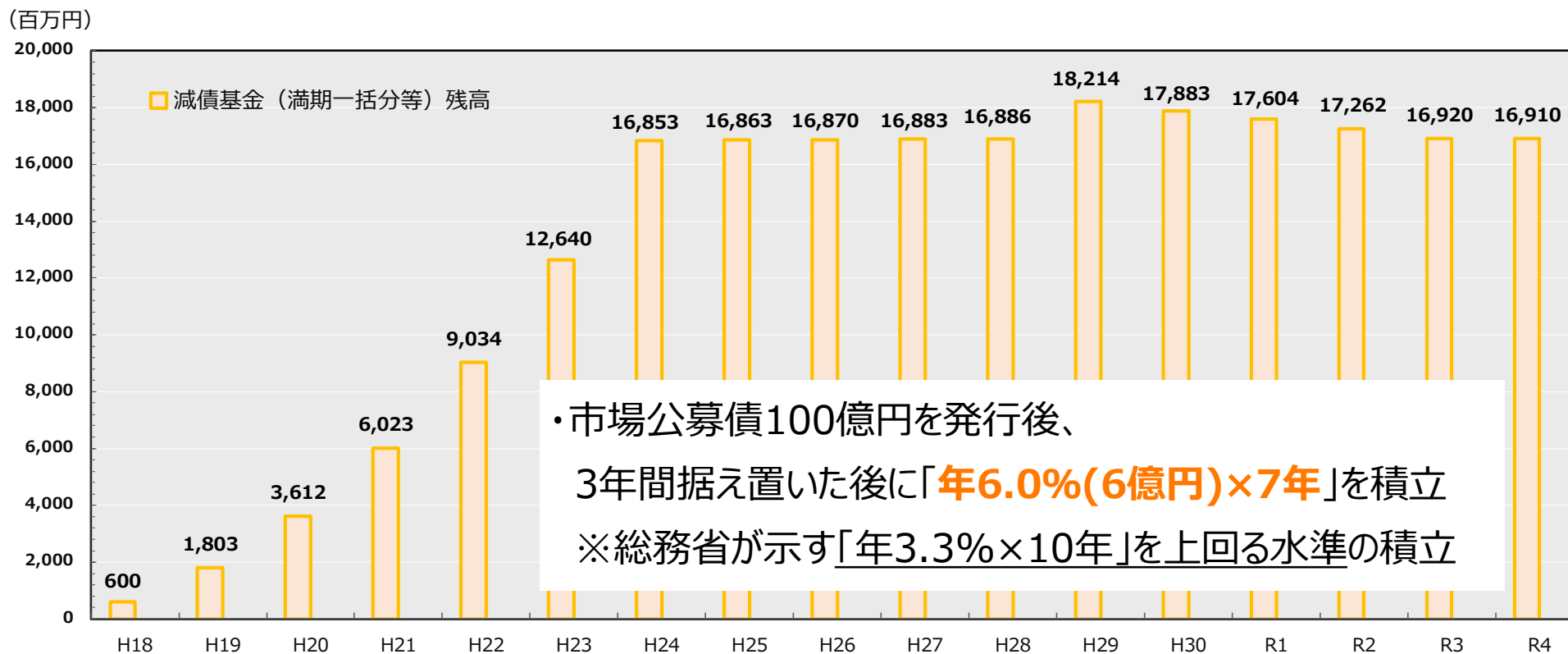




# 基金残高の推移

- ・満期一括償還地方債等の元金償還に充てるため、減債基金を設置。
- ・満期償還時に支障のないよう、**着実な積立てを実施し、償還確実性を担保。**

## 減債基金の残高推移





# 令和5年度予算

ポストコロナを見据え、さいたま市の新時代へのシナギに取り組み予算

- ・ **総予算額(一般会計、特別会計、企業会計の計)は1兆1,289億円となり、一般会計、全会計予算総額ともにさいたま市誕生以来、最大の予算規模。**

## 令和5年度予算 4つの柱

- ①感染症や自然災害に備えた強靱な都市づくり**
  - ・ 感染症リスクに対応するための地域医療体制の充実
  - ・ 都市、生活インフラの耐震性確保や治水対策の推進 等
- ②ポストコロナを見据えたさいたま市の魅力づくり**
  - ・ 新庁舎整備、現庁舎地の利活用検討
  - ・ 大宮駅グランドセントラルステーション化構想等、まちづくりの推進 等
- ③誰一人取り残さない持続可能でインクルーシブな地域づくり**
  - ・ ケアラー・ヤングケアラーへの支援の充実 等
- ④公民学共創と質の高い市役所づくり**
  - ・ 窓口手続きのオンライン化拡充
  - ・ キャッシュレス決済の対象拡大 等

## 本市の予算規模

	R5予算額	対R4増減	増減率
一般会計	6,690億円	317億円	5.0%
特別会計	3,244億円	7億円	0.2%
企業会計	1,354億円	49億円	3.8%
<b>合計</b>	<b>1兆1,289億円</b>	<b>373億円</b>	<b>3.4%</b>

## 歳入・歳出予算(一般会計)

単位：百万円

	R5	R4	増減	増減率
<b>&lt;歳入&gt;</b>				
市税	284,516	276,932	7,584	2.7%
国庫支出金	132,161	129,403	2,758	2.1%
市債	76,024	60,483	15,541	25.7%
<b>普通建設事業債</b>	<b>61,924</b>	<b>48,281</b>	<b>13,643</b>	<b>28.3%</b>
臨時財政対策債	6,600	12,202	▲ 5,602	▲45.9%
収支不足対応分	7,500	0	7,500	-
諸収入	50,993	51,089	▲ 96	▲0.2%
県支出金	35,248	32,028	3,220	10.1%
地方消費税交付金	32,634	28,253	4,381	15.5%
使用料及び手数料	7,418	7,583	▲ 165	▲2.2%
地方交付税	5,800	9,221	▲ 3,421	▲37.1%
その他	44,206	42,308	1,898	4.5%
<b>歳入合計</b>	<b>669,000</b>	<b>637,300</b>	<b>31,700</b>	<b>5.0%</b>

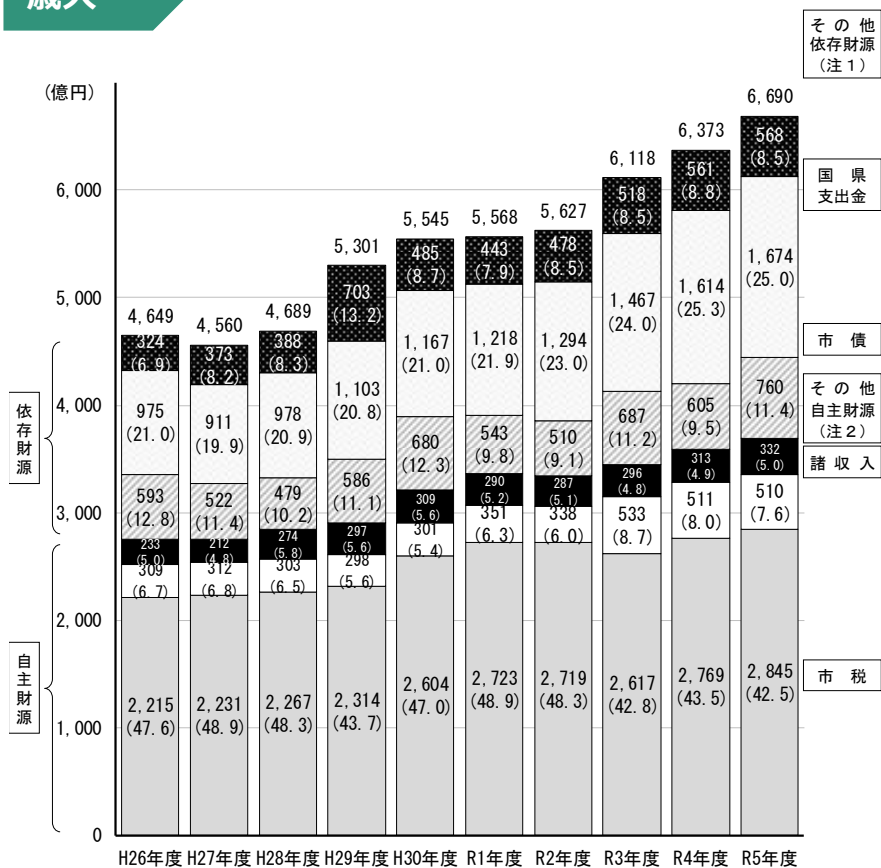
	R5	R4	増減	増減率
<b>&lt;歳出&gt;</b>				
人件費	133,787	133,035	752	0.6%
扶助費	155,842	151,158	4,684	3.1%
公債費	54,636	54,064	572	1.1%
<b>普通建設事業費</b>	<b>96,903</b>	<b>78,142</b>	<b>18,761</b>	<b>24.0%</b>
その他	227,832	220,901	6,931	3.1%
<b>歳出合計</b>	<b>669,000</b>	<b>637,300</b>	<b>31,700</b>	<b>5.0%</b>



第2章 さいたま市の財政 ～令和5年度予算～

# 予算の構成比（一般会計）

## 歳入

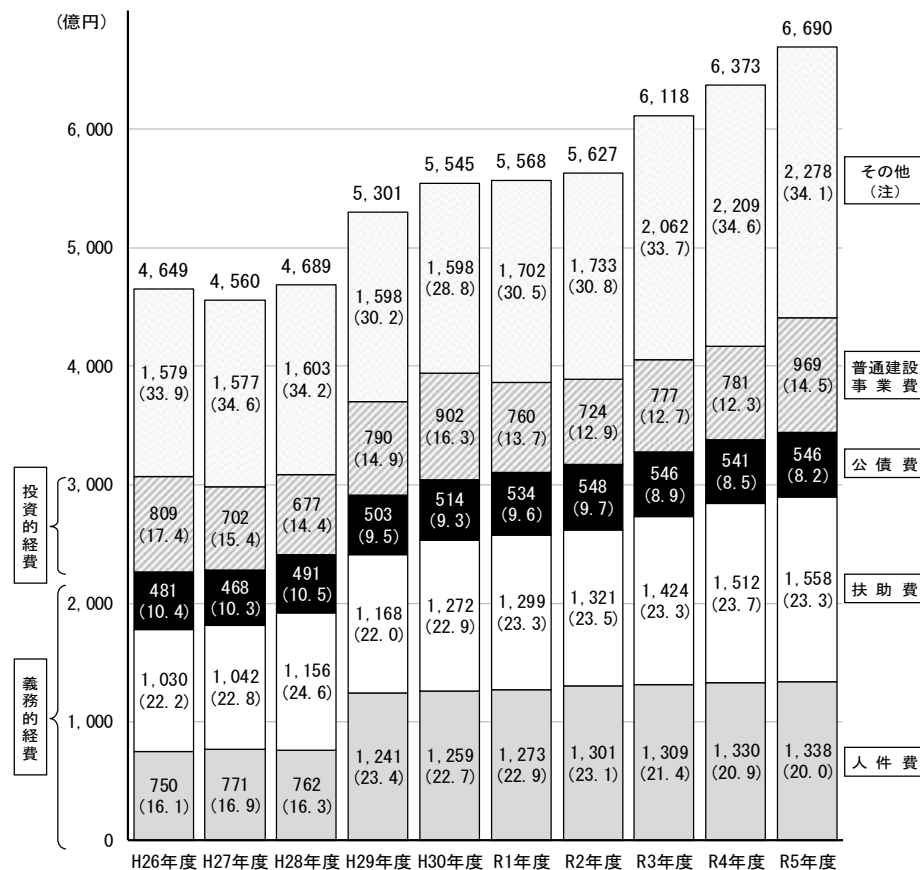


依存財源	1,892 (40.7)	1,806 (39.6)	1,845 (39.3)	2,392 (45.1)	2,332 (42.0)	2,204 (39.6)	2,283 (40.6)	2,672 (43.7)	2,780 (43.6)	3,002 (44.9)
自主財源	2,757 (59.3)	2,755 (60.4)	2,844 (60.7)	2,909 (54.9)	3,214 (58.0)	3,364 (60.4)	3,344 (59.4)	3,446 (56.3)	3,593 (56.4)	3,688 (55.1)

(注1) その他依存財源とは、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、分離課税所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、軽油引取税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、特別地方消費税交付金及び道府県民税所得割臨時交付金の合計額です。  
 (注2) その他自主財源とは、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金及び繰越金の合計額です。

※ グラフの（ ）内は構成比です。  
 ※ 区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と合計額は一致しない場合があります。

## 歳出（性質別）



投資的経費	809 (17.4)	702 (15.4)	677 (14.4)	790 (14.9)	902 (16.3)	760 (13.7)	724 (12.9)	777 (12.7)	781 (12.3)	969 (14.5)
義務的経費	2,261 (48.6)	2,281 (50.1)	2,409 (51.5)	2,912 (54.9)	3,045 (54.9)	3,106 (55.8)	3,170 (56.3)	3,279 (53.6)	3,383 (53.1)	3,443 (51.5)

(注) その他とは、物件費、災害復旧事業費、維持補修費、補助費等、積立金、投資及び出資金、貸付金、繰入金及び予備費の合計額です。  
 ※ グラフの（ ）内は構成比です。  
 ※ 区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と合計額は一致しない場合があります。



# 第3章

---



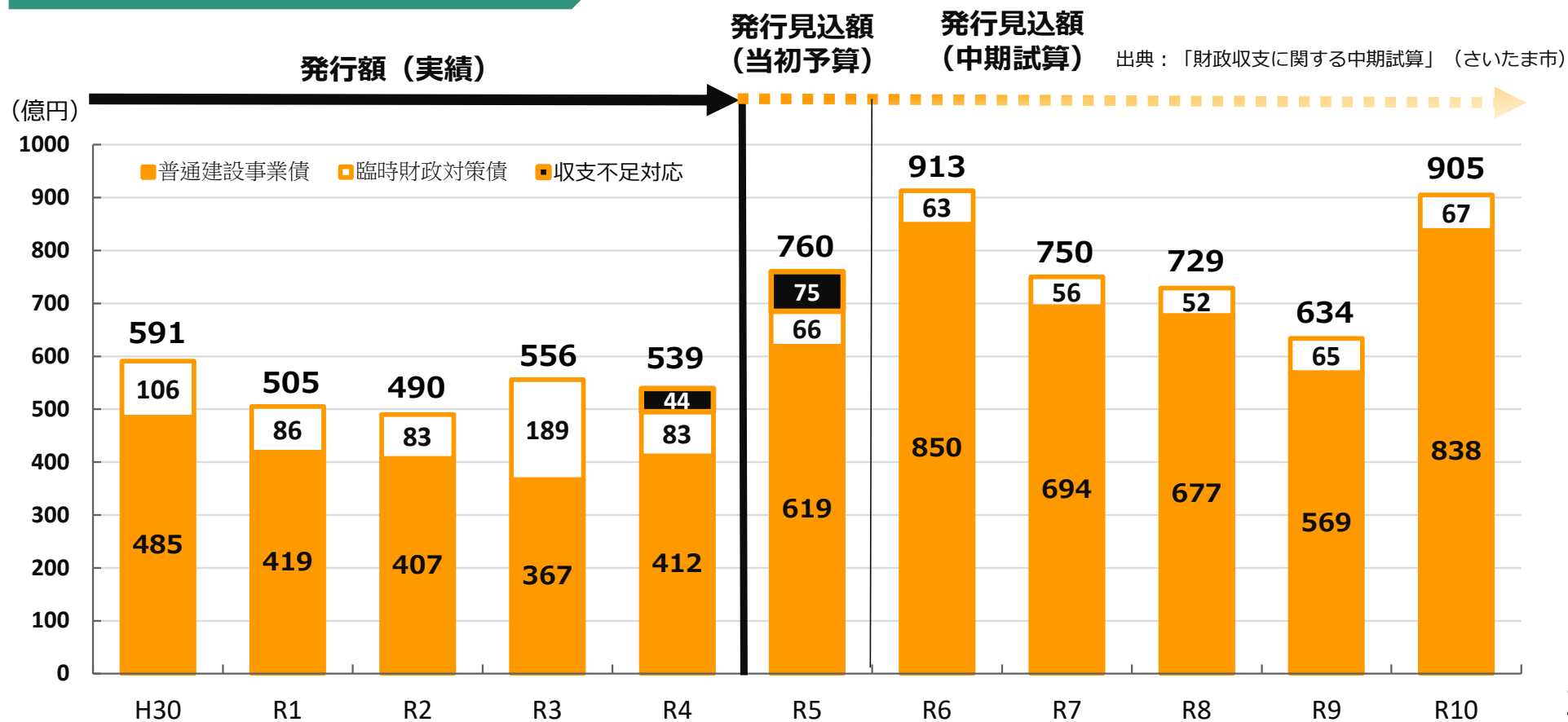
## さいたま市の起債運営



# 市債発行実績と今後の見込み

- ・ 将来を見据えた持続可能な成長・発展に向け、まちづくりへの積極的な投資を行っているため、普通建設事業債の発行額は増加傾向にあり、今後も更なる増加が見込まれる。

## 発行額の推移（一般会計）

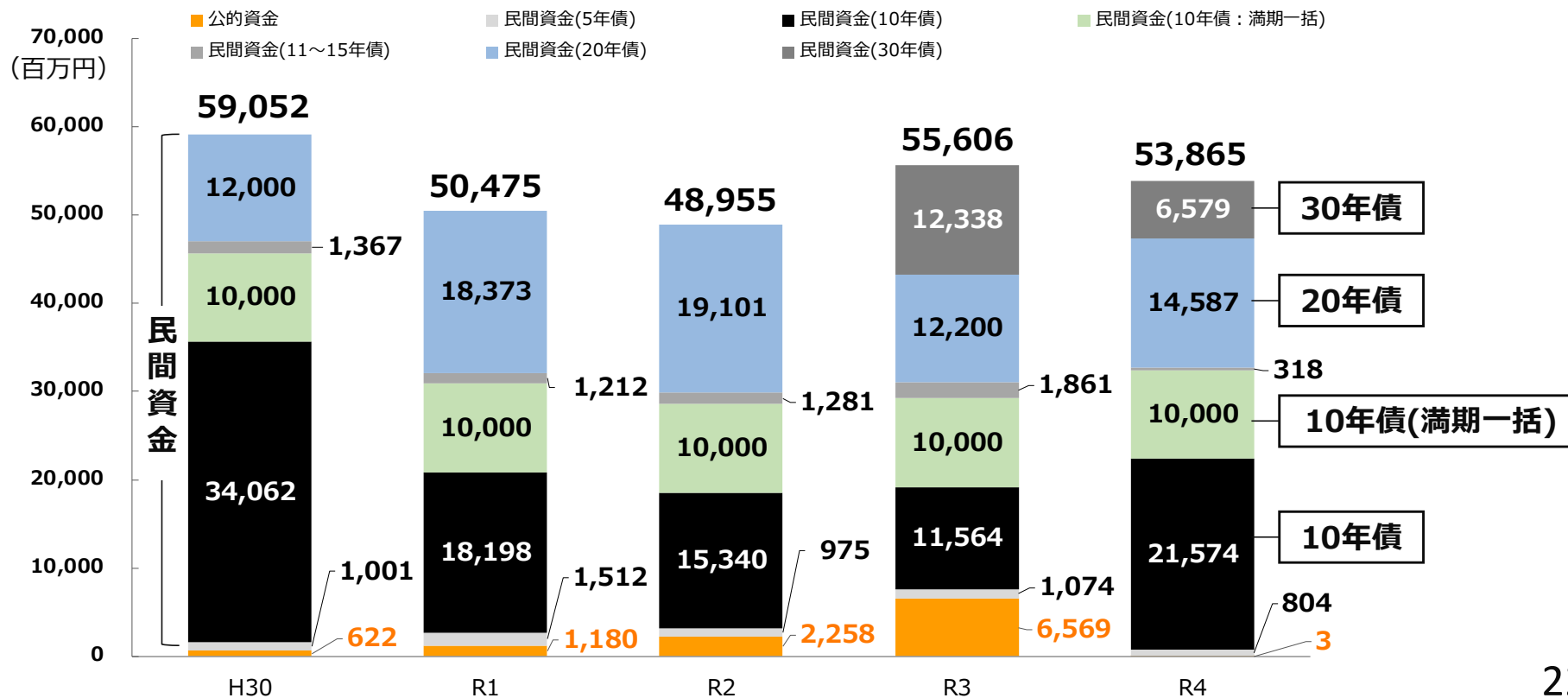




# 市債発行実績（調達先・発行年限）

- ・借入の大部分を、銀行等引受債や市場公募地方債による**民間資金**から調達している。
- ・これまで10年債の発行が中心であったが、公債費負担の平準化を図るため、**超長期債の発行額を増やしている**。

発行額・資金調達先の推移（一般会計）



# 市債残高の推移

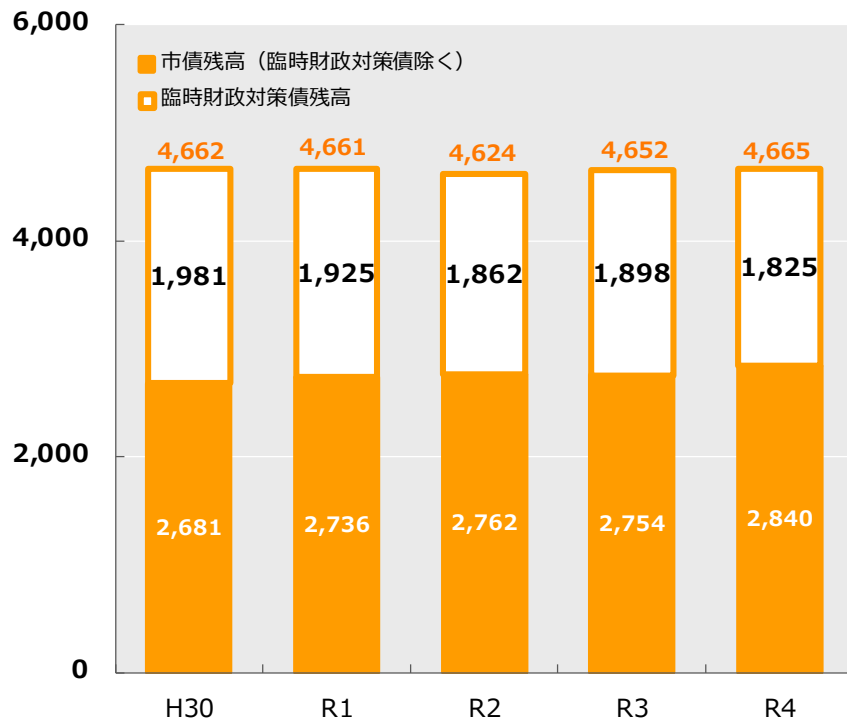


普通建設事業費の伸びに伴い、市債残高(普通建設事業債)も増加傾向。

## 一般会計の市債残高推移

- ・ 臨時財政対策債の残高は減少傾向。
- ・ 一方で、積極的な投資を行っていることから、**臨時財政対策債を除いた市債残高は増加傾向。**

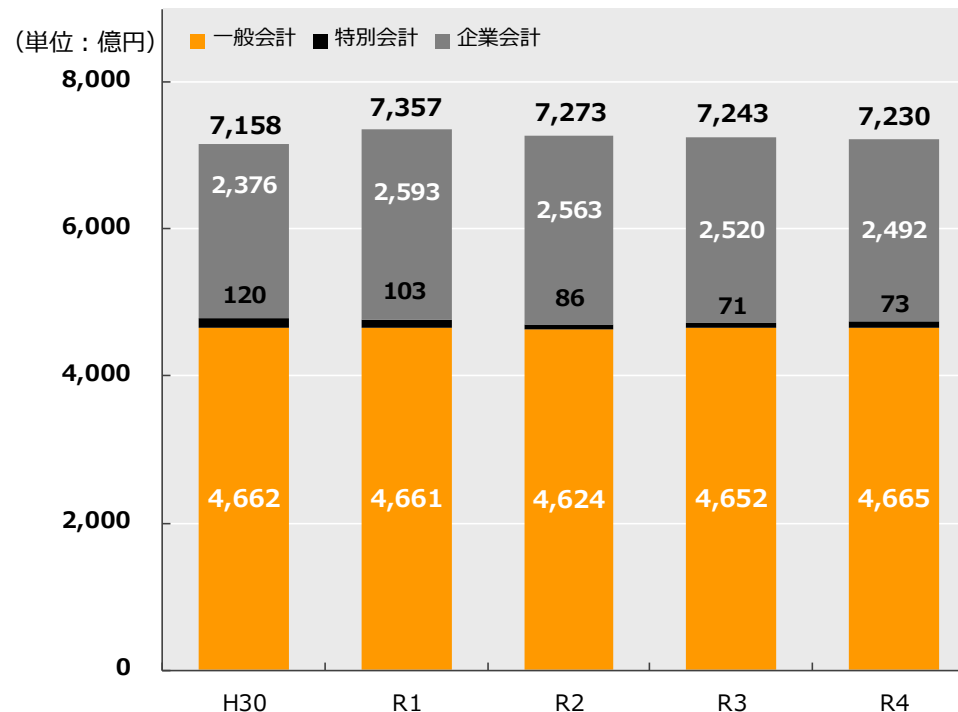
(単位：億円)



## 全会計の市債残高推移

- ・ 市債残高は、近年横ばいで推移。
- ・ 企業会計は、病院事業会計で「**市立病院の建替事業**」を行ったことから、令和元年度に残高が増加。

(単位：億円)



注1) 借換分を除く。

注2) 各会計ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

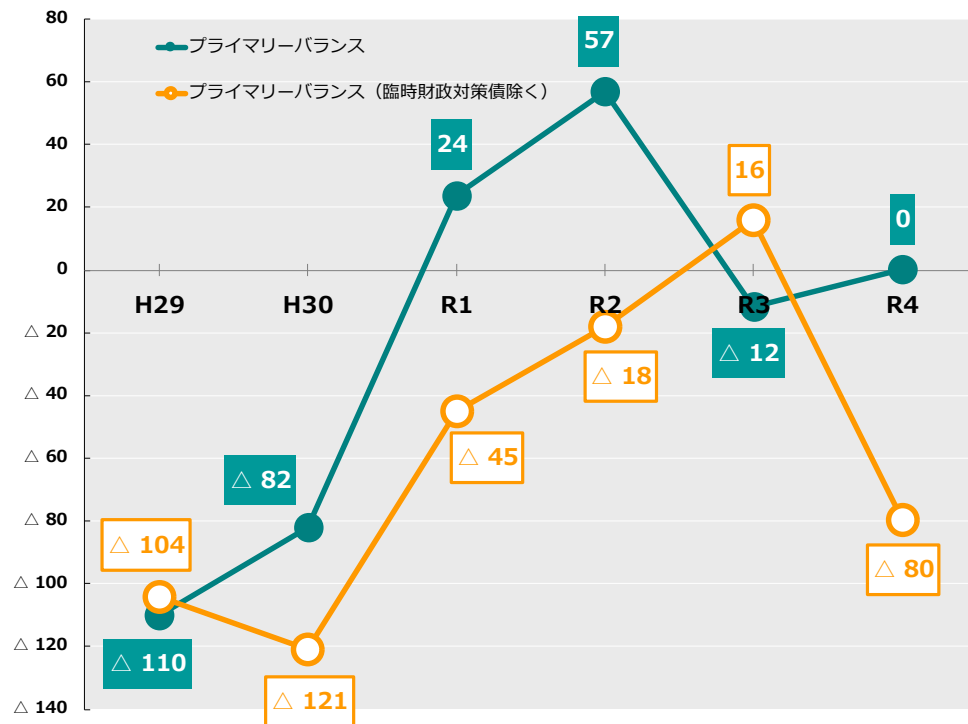
# プライマリーバランスと残高比較



## プライマリーバランスの推移

- ・プライマリーバランスを意識し、借入額や償還年限に配慮した計画的な起債運営を行っている。
- ・平成29年度以降、積極的な建設投資によりマイナスで推移している（令和3年度は決算状況を踏まえ、起債を一部見送ったため、プラスとなっている。）

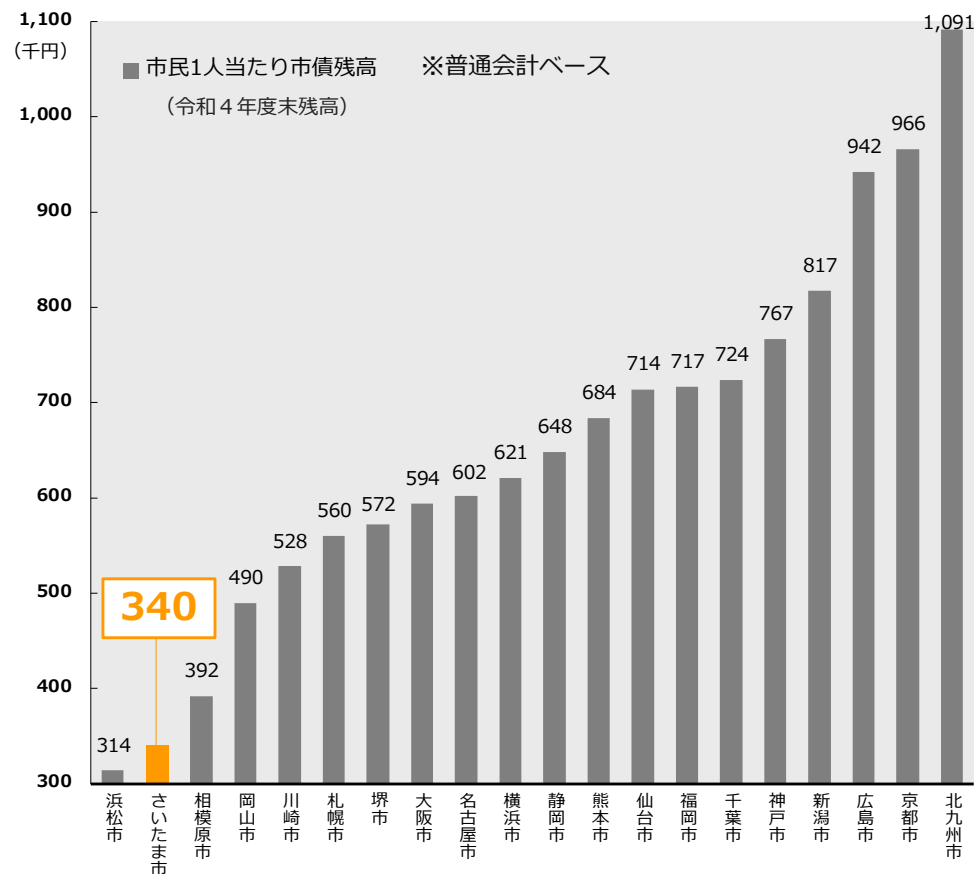
(単位：億円)



## 市民1人当たりの市債残高

- ・積極的な建設投資により、市債残高は増加傾向にあるが、市民1人当たり換算すると、34万円で、指定都市の中で2番目に少ない。

(単位：千円)





# 市場公募地方債

- ・ 指定都市移行後、**10年満期一括償還方式で100億円を年1回発行**
- ・ **普通建設事業費が今後高い水準で推移することが見込まれることから、令和5年度から発行額を200億円に増額** ※年1回12月発行

## 過去5年間の発行実績と令和5年度発行予定

	H30	R1	R2	R3	R4	R5
発行額	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円	200億円
発行日	H30.12.25	R1.12.25	R2.12.25	R3.12.24	R4.12.23	R5.12
償還日	R10.12.25	R11.12.25	R12.12.25	R13.12.24	R14.12.23	-
表面利率	0.195%	0.110%	0.125%	0.125%	0.554%	-

## 令和5年度さいたま市シンジケート団シェア

### 銀行団

名称	シェア	備考
埼玉りそな銀行	20.0%	代表受託兼幹事
みずほ銀行	9.5%	副受託兼幹事
武蔵野銀行	5.0%	
埼玉県信用金庫	1.0%	
あおぞら銀行	1.0%	
三井住友銀行	0.5%	
さいたま農業協同組合	0.5%	
<b>小計</b>	<b>37.5%</b>	

### 証券団

名称	シェア	備考
みずほ証券	11.5%	幹事
SMBC日興証券	10.5%	
大和証券	10.5%	
野村証券	7.5%	
しんきん証券	6.0%	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	5.5%	
東海東京証券	5.0%	
SBI証券	4.0%	
岡三証券	2.0%	
<b>小計</b>	<b>62.5%</b>	

★本資料に関するお問い合わせ先★

さいたま市 財政局 財政部 財政課 財源係

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4

TEL : 048-829-1155 FAX : 048-829-1974

E-mail : [zaisei@city.saitama.lg.jp](mailto:zaisei@city.saitama.lg.jp)

※さいたま市の財政状況については、以下のホームページからもご覧いただけます。

<https://www.city.saitama.jp/006/007/009/index.html>



# 投資のかたちはいろいろあります。

## ふるさと納税も「さいたま市」



### さいたま市

### ふるさと納税

### 検索



### 連絡先

さいたま市 財政局 財政部 財政課 ふるさと納税担当

住所 〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4

電話 048-829-1156

E-mail furusato@city.saitama.lg.jp

